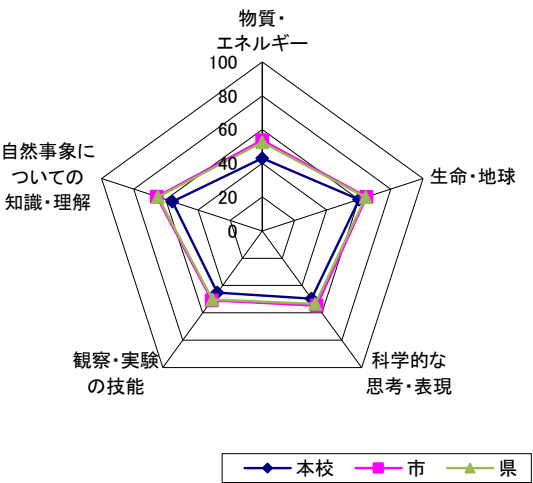


宇都宮市立横川西小学校 第5学年【理科】分類・区分別正答率

★本年度の県、市と本校の状況

分類	区分	本年度		
		本校	市	県
領域等	物質・エネルギー	43.0	53.7	52.5
	生命・地球	60.2	64.9	64.3
観点	科学的な思考・表現	49.6	54.7	53.4
	観察・実験の技能	45.2	50.8	50.3
	自然事象についての知識・理解	55.9	65.7	64.9



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	●閉じ込めた空気や水の性質についての正答率は70.7%で市平均を下回った。 ●空気や金属を温めると体積が増加することを日常の事象に応用して推測することの問題に課題が見られた。 ●電気のはたらきの知識を問う問題に課題が見られた。	・日頃から日常の事象に目を向けさせ、関心をもてるように指導していきたい。また、学習内容と日常の事象との関連について意図的に触れ、科学的な興味・関心を育てていきたい。 ・課題意識をもって実験・観察に取り組めるように指導するとともに、実験・観察から分かることを自分の言葉で表現できるように支援していきたい。
生命・地球	●月の動きや形の変化、星の動きについて問う問題の正答率は57.5%で市平均を下回った。 ●天気の様子について問う問題の正答率は64.5%で、市平均を下回った。 ●人の体のつくりと運動について問う問題の正答率は47.7%で、市平均を下回った。	・実験・観察等の目的やねらいを明確にし、ねらいに立ち返って考察できるように指導していきたい。 ・予想の根拠を明確にし、自己の経験や見聞、知識と理科学的事象の関連が意識できるようにしていきたい。 ・覚えるべき内容がきちんと身に付くように、繰り返し復習していきたい。